

輝け！シン尾花沢中

第73号

令和8年

7月14日

けだかく晴れた 月の峰 雲間にそそる 鳥海も

夢や志をかなえるために学び続ける①～上級学校訪問～

先週は、本校のキャリア教育の一環である職場体験学習（2年）を紹介しました。

今号では、7月3日（金）に行われた上級学校訪問（3年）を紹介します。上級学校訪問のねらいは次の通りです。

上級学校における専門的な学習内容や環境について説明を聞いたり、体験したりすることで、自分の個性やよりよい進路選択についての理解を深め、進路達成に向けた一助とする。

また、訪問した学校は次の8校です。

○山形大学小白川キャンパス ○東北芸術工科大学 ○山形調理師専門学校
○山形デザイン専門学校 ○羽陽学園短期大学 ○山形医療技術専門学校
○東北農林専門職大学附属農林大学校 ○最上広域コア学園新庄コアカレッジ

上級学校とは、自分の進路達成のために、高等学校卒業後、主体的に入学して専門的な知識や技能を習得する学校のことをいいます。

3年生は、自分の夢や興味・関心に応じて、5グループに分かれて訪問し、学習・体験してきました。

3回にわたって、何人かの振り返りを紹介します。

■山形大学小白川キャンパス、羽陽学園短期大学

石川さん：短期大学は、普通の大学よりも学ぶ機会が少ないと思っていましたが、専門的な分野に集中して濃い内容を学習できることが分かりました。また、山形大学は、さまざまなコースや時間で学ぶことができ、メリットが大きいことも分かりました。

荒川 結夢さん：今回の上級学校訪問を通して、まずは高校受験に向けて勉強やテストにしっかり取り組み、自分の目標達成に向けて頑張ろうと思いました。自分の興味・関心を見つけ、将来どのような職業に就きたいかを少しずつ考えていきたいです。そして、進路については、パンフレットだけで決めるのではなく、実際にオープンキャンパスに参加して、学校の雰囲気や学ぶ内容などを自分の目で確かめて、自分に適した学校を選べるようにしたいです。

奥山さん：パンフレットを見て終わるのではなく、「オープンキャンパスなどに行って見ておいた方がいい」という助言がありました。やりたいことと重なることがあったら、自分で調べて進路についてきちんと考えていきたいです。

【文責：校長 工藤雅史】



■校内案内
(羽陽学園短期大学)



■保育園見学
(羽陽学園短期大学)



■校内見学
(山形大学小白川キャンパス)



■中高と大学の違いの説明
(山形大学小白川キャンパス)